

headline

- ☑ 食品ロス・食品廃棄物等の量の推計値（平成27年度）公表
- ☑ 第28回「みどりとふれあうフェスティバル」5月12日（土）・13日（日）に開催
- ☑ 事業報告、SEFからのお知らせ

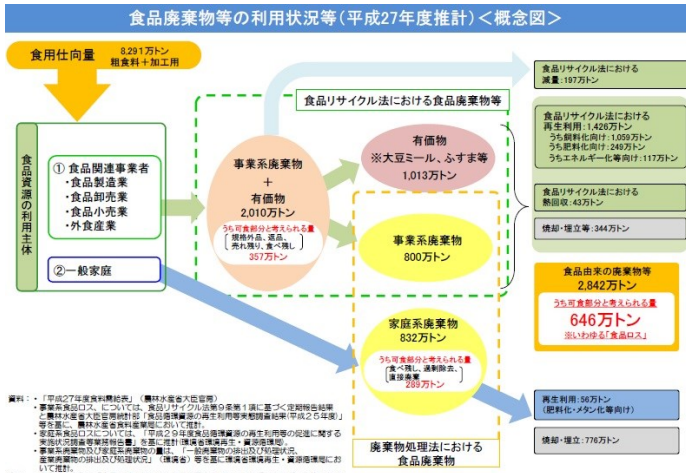


公益財団法人
Save Earth Foundation

トピックス

食品ロス・食品廃棄物等の量の推計値（平成27年度）が公表されました（環境省）

【食品廃棄物等の利用状況等（概念図）】



図をクリックすると大きくご覧いただけます（ブラウザが開きます）。

環境省は4月17日、我が国の食品廃棄物等及び食品ロスの量の推計値（平成27年度）を公表しました。それによると、食品リサイクル法に基づく事業者からの報告等を基に推計した食品廃棄物等の量は約2,842万トン、食品ロスの量は約646万トンとなりました。

本来食べられるにも関わらず捨てられてしまう「食品ロス」に関しては、平成27年9月に国際連合で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で定めた「持続可能な開発目標」（Sustainable Development Goals : SDGs）のターゲットの1つとして「2030年までに世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させる」という項目が盛り込まれ、関心が高まっています。

詳しい内容は環境省ホームページをご覧ください。

<http://www.env.go.jp/press/105387.html>

トピックス

第28回 森と花の祭典 みどりの感謝祭「みどりとふれあうフェスティバル」5月12日（土）・13日（日）開催



毎年4月15日から5月14日までの期間は、2007年から「みどりの月間」と定められています。

農林水産省・林野庁が中心となって、国民の祝日である「みどりの日（5月4日）」への関心と理解を深め、緑化などに関する国民の造詣を深めるために、この期間中は全国各地で緑に親しむ各種イベントが開催されています。

そしてその締めくくりとして、来る5月12日（土）・13日、「みどりとふれあうフェスティバル」が日比谷公園（東京都）にて開催されます。

森にふれ、森を育み、木をつかう企業、団体、NPO等が出展し、木のクラフトやツリーライティング体験、鹿肉などのジビエ料理を味わうことができるなど、子供から大人まで楽しめるイベントです。今年はSEFもワタミ（株）ブースの一角をお借りして「サンブスギの丸太切り体験とペンダントづくり」ワークショップを出展します。

入場は無料。ご家族・お友達とぜひ足をお運びください。 <http://midorinokanshasai.com/index.html>

SEFの 活動報告

4月21日（土）・22日（日）日本最大級の環境イベント「アースデイ東京2018」に出展しました

今年で18回目を数える日本最大級の環境イベント「アースデイ東京2018」が、4月21日（土）22日（日）の2日間にわたって開催されました。SEFでは昨年につき、ワタミグループの協力を得て「子ども木工ワークショップ」を出展しました。



ワークショップでは初の試みとして、千葉県山武市の森林での間伐作業の際に発生したサンプスギの細丸太を持ち込み、のこぎりを使った丸太切り体験をおこない、大盛況となりました。

子どもたちには、スタッフがアシストしながら直径約8cm程度の丸太を切ってもらいました。真剣な表情でのこぎりを引く子どもたちの勇姿に、親御さんもシャッターチャンスを見逃さずと真剣にカメラを向けていました。見事輪切りができれば、思い思いの絵をかいてペンダントに。2日間とも晴天に恵まれ、ご家族連れなど2日間合計で約200名がSEFブースを訪れてくれました。

森林再生事業 活動報告

【日向の森（千葉県山武市）】サンプスギの苗づくりに挑戦しています

千葉県山武市「日向の森」での4月の定例活動は、4月14日（土）、28日（土）の2回行いました。

このうち14日の活動では、苗づくりに挑戦しました。地元の方から、サンプスギやヒノキなど3種類の母樹から合計約120本の枝をお裾分けいただき、「挿し木」という手法を用いて、苗づくりを進めました。



「挿し木」とは、枝や茎、根など植物の一部を切り取り、土などに挿して繁殖させる方法のことで、サンプスギは古くからこの「挿し木」の手法を用いて繁殖・造林されてきました。特徴としては、母樹と同じ性質の苗木を数多く繁殖させることができること、また種から育てる「実生」の苗木に比べて、生育、開花、結実が早いことなどがあげられます。

大切に育て、うまく根が張ってくれたら、数年後の植樹会で森に植えたいと考えています。

※この企画は公益社団法人国土緑化推進機構の「緑の募金」の支援を受けて実施しています。

SEFからの お知らせ

【参加無料】5月24日（木）電子マニフェスト導入・運用セミナー 参加者募集！

産業廃棄物の処理を委託する際に必ず必要となる「マニフェスト」。法改正により、今後は一部において電子マニフェストが義務付けられるなど、マニフェストの電子化に向けた動きが強まっています。

マニフェストの電子化は、行政からの要請への対応だけでなく、排出事業者の廃棄物管理担当者の皆様にとっても、日々の業務の効率化につながります。そこでSEFでは、電子マニフェストの導入、また日々の管理に関する疑問や課題を解消するためのセミナーを開催します。

このセミナーでは、マニフェスト制度の概要や電子マニフェスト化のメリットと導入方法についておさらいしたうえで、システムを活用したマニフェスト管理の効率化手法をご案内します。

【日 程】 5月24日（木）16：00～17：30（受付15：30～）

【会 場】 地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）セミナースペース

【定 員】 20名（先着順、1社2名様までとさせていただきます）

【参加費】 無料

詳しいご案内やお申込み方法は、SEFホームページをご覧ください。<http://save-earth.or.jp/archives/5580>



SEFからの お知らせ

【日向の森（千葉県山武市）】5月12日（土）「みどりとふれあう植樹会」を開催します！

来る5月12日（土）、SEFでは特別賛助会員企業であるワタミグループとの共催にて、日向の森にて「みどりとふれあう植樹会」を開催します。この植樹会は昨年に続き、環境省、農林水産省、国土交通省、国連生物多様性の10年日本委員会が主唱するキャンペーン『グリーンウェイブ2018』の趣旨に賛同して実施するものです。現地集合・現地解散となりますが、奮ってご参加下さい。



昨年の植樹会の様子

みどりとふれあう植樹会 in 日向の森 概要

【日 時】 5月12日（土）10:30～13:00

【場 所】 「日向の森」（千葉県山武市）

【参加費】 無料

【内 容】 スギの植樹、森林散策、軽食

詳しいご案内やお申込み方法は、SEFホームページをご覧ください。<http://save-earth.or.jp/archives/4841>

SEFからの
おしらせ

【東御の森(長野県東御市)】5月19日(土)
自然環境を学ぶ講座 参加者募集

長野県東御市「東御の森」で、第6回森林環境イベント『「東御の森」で森の自然を感じよう』を開催します。

新緑の森で自然観察をしながら、樹木や野鳥の見方、森林の果たす機能などを学びます。自然環境調査を実施している(株)Biotop Guildの調査員が、樹木や野鳥について解説します。

東御市在住の方が主な対象ですが、市外の方もご参加いただけます。


【日時】 5月19日(土) 10:00~12:00

【場所】 「東御の森」(長野県東御市)

【定員】 10名(先着順)

【参加費】 無料

【申込】 東御市 農林課(0268-64-5898)またはSEF事務局(03-5737-2744)

<p>森林環境イベント 第6回 「東御の森」(奈良原市有林)で、 森の自然を感じよう</p> <p>日時: 5月19日(土) 午前10時~正午(予定) (受付開始 午前9時30分)</p> <p>定員: 10名 場 所: 「東御の森」 集合場所: 中部電力塩尻第二発電所前広場 (国道94号線沿い 道の丸高原の看板が目印)</p> <p>内 容: ◇樹木の観察 ◇野鳥の観察</p> <p>講 師: 安部 拓也 (動物相調査員) 釜井 麗活 (植物相調査員) ※調査員は「東御の森」の自然環境調査を行っています。</p> <p>参加費: 無料 申し込み問い合わせ 農林課 電話: (市川) 64-5898 5月16日(水)までに、上記へ電話でお申込みください。 雨天時は、中央公民館学習室で、「東御の森」へ遊びに行く野鳥たちや、鳥の鳴き声のいろいろ、自然環境調査などの絵を鑑賞します。</p> <p>主催: (公財)Save Earth Foundation (SEF) 協力: 東御市 (公財)森林教育館学術研究所</p>	<p>「東御の森」は、湯の丸高原の麓(高度約1,000m)に位置する市有林。広さはおよそ10ha、中央に所沢川が流れる渓畔林です。カラマツをはじめとする森の樹木が、降った雨を土壌に浸透させてゆっくりと流す「水源かん養」や土砂の流出を防ぐ機能を果たしています。かつては、近隣の人達が薪をとったり炭焼きをしたり、山菜とりなどにこの森を使っていました。現在は、いろいろな植物や動物などが、ひっそりと生活しています。そしてこの生きもの達が、森をまもるために重要な役割をもっています。</p> <p>「東御の森」を歩きながら、樹木や草花、野鳥を観察しませんか? 森の自然環境や生きものたちの命のつながり、森林の果たしている役割について、一緒に考えてみませんか?</p>  <p>このイベントは国土緑化推進機構「緑と水の森林ファンド」の交付金による助成事業です。</p>
--	--

図をクリックすると大きくご覧いただけます(ブラウザが開きます)。

詳しいご案内やお申込み方法は、SEFホームページをご覧ください。<http://save-earth.or.jp/archives/4587>

SEFからの
おしらせ

5月・6月 森林保全活動のお知らせ
★★★★ボランティア募集中!★★★★



SEFでは、各地域での森林保全活動をお手伝い頂けるボランティアさんを随時募集しています。

千葉県山武市では原則として毎月第2・第4土曜日(東京駅から送迎いたします!)に定例活動を行っているほか、兵庫県丹波市、大分県臼杵市でも定期的を実施しています。

直近の活動は下記を予定していますので、ぜひご参加ください。



<5月・6月の活動予定>

千葉県山武市
5月26日(土) | 6月16日(土)、30日(土)

兵庫県丹波市
5月20日(日) | 6月16日(土)

※日程は変更となる可能性があります。
最新の情報はホームページを参照ください。

ホームページはコチラをクリック...<https://goo.gl/uEt3CZ>